

2023-2024年度
上野東ロータリークラブ クラブスローガン

「三十九の人
三十九の場を始めて
例会の始まらんとす」

週報

WEEKLY REPORT 2023-2024



事務所 三重県伊賀市西明寺2756-104 ヒルホテルサンピア伊賀内
TEL 0595-24-4650 FAX 0595-24-4656

例会 毎週木曜日 12:30点鐘 第3・第5週例会 18:00点鐘
ヒルホテルサンピア伊賀 TEL 0595-24-7000

世界に希望を生み出そう

2024/No.41

URL: <http://www.ict.ne.jp/~u-eastrc/> e-mail: u-eastrc@ict.ne.jp

本日の例会

第2025回 2024年5月30日(木)

開会点鐘 18:00

RCソング『それでこそロータリー』
「てんとう虫のサンバ」

ゲスト・ビジターのご紹介

会長の時間・幹事報告

ニコニコボックスの報告

委員会報告・同好会報告

職業宣言・職業ミニ卓話 中尾会員

乾杯・食事の時間

閉会点鐘 19:00

前回の例会

第2024回 2024年5月23日(木)

開会点鐘 12:30

RCソング『日も風も星も』・『バラが咲いた』

ゲスト・ビジターのご紹介

食事の時間

出席報告 山森副幹事より 84.84%

会長の時間

幹事報告

ニコニコボックスの報告

委員会・同好会報告

本日の行事 青少年奉仕事業報告

中里奉仕部門長・出後青少年育成委員長

閉会点鐘 13:30

5月誕生月のお祝い 鈴木親睦委員長



5月23日 中尾彰克会員

幹事報告 西口幹事



本日例会終了後、臨時総会を開催いたしますので、ご出席をお願いします。
次週の第5週例会は夜間例会です、ご出席をお願いします。

『会長の時間 ～ “部門委員会”の大切さ』

令和6年5月23日

2023-2024年度 会長) 長谷川真嗣

本年度は、「三十九の人 三十九の場を始めて 例会の始まらんとす」をクラブテーマとして一人一人が持ち場の役割を果たすことで充実した例会の達成を目指してきました。その根底にはクラブで最も大切なことは、「例会」とであるという信念に基づいておりました。

私は長年、クラブに在籍してきた経験から、もう一つ非常に大切な集まりがあると思っております。「部門委員会」であります。当クラブの組織では4つの部門があり、親睦委員会を含めて18の委員会があります。皆それぞれ多忙の中、各部門長の方々が部門委員会を招集し、各委員長、委員の方々と対象となる事案についての検討をします。

幹事をしていた数年前、諸先輩にこの「部門委員会」の重要性を説かれました。何故、重要かというと、一つは会員の方々に自身の役割を自覚、認識してもらうための場であるということもう一つは、会員と理事会を解離させないように理事会で討議した多岐にわたるクラブの動向や決定事項を各会員にフィードバックする場であるということです。振り返ってみると、幹事業務が多忙であった為、この部門委員会の開催にあまり意識がなかったことを後悔した記憶があります。そういった経験から、本年度は会長でもありましたので、案内された委員会には出来る限り出席するように心がけておりました。

年々、会員数が減少していますがクラブ組織はほとんど変わっていないので、1人が複数の委員会に所属することは珍しくありません。例会以外に時間を割いて各委員会に出席することは、なかなか難しいことかも知れません。しかしながら、前述にも書きましたようにクラブにとっては大切な集まりでありますので次年度の部門長の皆様方、定期的に委員会を開催頂いて会員間の相互信頼、親睦を図っていただきたいと切に願います。



ニコニコボックスの報告 東委員長

長谷川会長 中里部門長・出後青少年育成委員長、本日の事業報告よろしくをお願いします。

西口幹事 中里部門長・出後委員長、本日の卓話よろしくお願い致します。25日のガバナー杯の優勝を祈っています。

中里会員、出後会員 本日の奉仕部門報告お聞き苦しい点もあるかと思いますが宜しくお願いします。

栗本会員、木津会員、宮田会員、鈴木会員、平井会員、岡田会員、三谷会員、前田会員、宮岡会員

中里奉仕部門長、出後青少年育成委員長 本日はよろしくお願い致します。

南会員、中村会員 中里さん・出後さん卓話楽しみです。

神戸会員 中里さん本日卓話よろしくお願い致します。

山森会員 熊野RCとのゴルフコンペお疲れ様でした。中里さん宜しくお願いします。

三山会員 早退のお詫び・・・

中尾会員 誕生月を自祝して・・・

小林会員 本日、例会終了後総会があります。よろしくお願い致します。

子日会員 前回のゴルフ熊野RCの合同ゴルフで初めてのメーカーとロングホールでのギブアップ経験、次回頑張ります。

東会員 熊野RCさんとの親睦コンペ雨の中お疲れ様でした。

本日合計 24,000円



本日の行事

「青少年奉仕事業報告」 中里奉仕部門長

今年度の奉仕部門の事業報告です。

・ 9月7日伊賀白鳳高校模擬面接

就職希望の学生さん達が間近に迫った企業の予行練習とマナーの体験を目的とし、上野東RC30周年事業として始まり今年14年目内コロナの為4回中止、模擬面接は経験することで生徒の自信につながり感謝されている。（参加生徒15名、クラブ参加者16名）

・ 読書感想文コンクール

6月8日 上野図書館館長 小林さまが来られ会長幹事奉仕部門長との面談の結果、贈呈式が11月9日伊賀市教育委員長室にて長谷川会長、西口幹事、出後青少年育成委員長出席、表彰式は12月10日ハイトピア伊賀で開催長谷川会長出席。

・ こんなにあった伊賀の魅力を講談師で再発見（地区補助金事業）

5月19日大阪へ行き講談師玉田玉秀齋と長谷川会長、西口幹事、中里奉仕部門長とで第1回面談玉田氏も当クラブの例会にも来られ開催日1月27日、ハイトピア伊賀に決定。

アート工房さんにポスター等を依頼し小学校18校中学校10校へクラブ会員で5500枚配布。

締め切り日は12月27日に設定したが締め切り後、申し込みが17名しか無く対処に悩みました。

年明後、残った500枚チラシを会員の会社、上野RC、ライオンズクラブ、一般市民へも依頼。

その他、駐車場の問題もあり西小学校へお願いする。案内表示追加し少し予算オーバー。

1月27日当日、会員含め約100名の来場いただきました。

・ 職場訪問 株式会社三重中央開発へ訪問 1月11日 参加人数23名

平井社長の向上概要説明、大栄環境グループ及び三重リサイクルセンターのビデオ観賞後、バスにて施設見学。

皆様のご協力のおかげで無事役目を終えることが出来ました。



3月3日 第2回上野東RCカップ 出後青少年育成委員長

チーム数14チーム、小学校3年生から1年生まで132名の参加、

伊賀FCくノ一三重選手22名参加

くノ一選手によるサッカー教室、試合を実施。

苦勞した事は、日程、会場の予約等の決定、伊賀市サッカー協会、伊賀FCくノ一三重さん伊賀市教育委員会の同意、駐車場の手配。

サッカー協会、くノ一さんとの4回打合せ、中々参加チームが決まらなかった、決まらないので組み合わせが出来なかった。（2月中旬に決まる）

協賛はサラヤ株式会社、中外医薬生産株式会社、上野ガス株式会社よりご協力頂きました。

最後には子供の喜ぶ顔が見れ今までの疲れが無くなりました。これからも続けて頂きプロの選手が育成出来ればいいなと思いました。

西口幹事 来月の卓話、幹事本音を語るプレ

ロータリークラブの活動、幹事の役割について少しお話頂きました。

是非、来月もお楽しみにしてください。



2630地区 第30回 ガバナー杯野球大会

『上野RC & 上野東RC 合同チーム 奮戦記』

会長) 長谷川真嗣

風薫る5月下旬の日曜日、松阪山桜RC主催の下、松阪市内の阪内川スポーツ公園、竹輝銅庵モーモースタジアムを会場として、第30回ガバナー杯野球大会が開催された。

別所監督率いる上野RC&上野東RC連合チームの第1試合の相手は優勝候補の筆頭である強豪熊野RCだ。指揮を執るのは大崎監督(会長)だ。友好クラブだがそう簡単に負けるわけにはいかない。そのため、こちら木津キャプテンの計らいで強力な助っ人を招いた。四日市西RCの山崎君だ。数十年前、彼は強豪海星高校のエースだった過去を持つ。何年か後輩であったがその名は筆者もよく覚えている。これは頼もしい。

試合は4回を終わって、0対0だ。山崎投手が熊野打線を圧倒的にねじ伏せた。120km近いストレートと切れのいいスライダーで相手は手も足も出ない。4回で11三振がそれを物語っている。捕手の木根君のキャッチングも素晴らしかった。筆者も1塁を守ったが終盤ランナー2人を置いて痛烈な1・2塁間のゴロに足が全く動かずライト前にタイムリーを打たれ試合は、0対3で涙を飲んだ。

第1試合終了後、選手はベンチ内で急いで昼食の弁当をかきこんだ。すぐさま第2試合だ。対戦相手は伊勢RCだが前の試合で完投した山崎君の疲労は相当なものだ。木津キャプテンが筆者に声を掛けてきた。「長谷川君、投げれるやろ？」筆者は「……」木津キャプテンはさらに「山崎君の投球内容を目の当たりにしたら投げんわけにはいかんやろ」

キャプテンの言葉で、私はマウンドに立った。初回、いきなり伊勢打線に集中打を浴び火ダルマとなり4点を奪われた。何とか1回を投げ、マウンドを下りた。その時、バックネットから、「長谷川！ 投手が打たれてベンチに戻る時、うつむいたらアカンやろ！」と大きな声が響いた。熊野RCの大崎監督であった。私は胸の奥で呟いた。「うるさいわ！ けど、その通りやな……」試合は再び山崎君がマウンドに上がった。上野RCの大西君の息子さんのランニングホームランもあり健闘したが、1対6で敗れた。結局、2試合共に勝つことは叶わなかったが、連合チームの選手たちはとても心地よい筋肉痛と共に球場を後にした。私も、うつむくことなく顔を上げて球場を去った。

車で20分程走り、懇親会場である三重フェニックスゴルフコースに到着した。皆、それぞれに風呂で汗を流し、午後5時半、クラブハウスのレストランで盛大に懇親会が催された。

松阪・東紀州グループ 川原ガバナー補佐の開会の挨拶で表彰式と宴が始まった。優勝は下馬評通り、熊野RCだ。我が連合チームは5位だった。各監督が自チームから優秀選手を選出し壇上で発表した。我々のチームは上野RCの木根君が選ばれた。五月晴れでの野球で日焼けした顔をさらにビールで赤くした参加選手たちは、太ももの張りとはろ酔い気分で足元がおぼつかないながらも三々五々に帰途に就いたのであった。

“ ガバナー杯 中6年で 登板し 肩肘イタタッ 腰もガクガク ”